

東京開業ワンストップセンターは、会社設立に必要な各種手続にワンストップで対応する相談窓口です。国と東京都が共同で運営し、赤坂のほか渋谷・丸の内にもサテライトセンターを設けています。今回は、長年にわたり生保向けシステム開発を担当していたIT会社を退職し、最新の開発手法を学び直して起業に至った、中野安美さんにお話を伺いました。

利用者 リレーインタビュー ……………



経験を活かして自分のバリューが発揮できる仕事を長く続けていきたい。その想いが起業を考えるきっかけでした

生保向けの大きなシステム開発のプロジェクトマネージャーをしていたのですが、今までの経験を活かし、自分のバリューが発揮できる仕事を長く続けたいと常々考えていました。

しかし、このまま会社に勤めていたら、雇用の仕組みによって不本意でも開発現場を退かなければならないときがいずれ来る、と。ならば「独立して好きなことにチャレンジしたい」との想いが強くなり、長年お世話になった会社を退職しました。

それまでの仕事を通じて人脈を築けていたこと、また仕事以外のコミュニティでもさまざまなコネクションができていたことも後押しになりました。そして、将来の独立を見据え、最新の開発手法の実践経験を積むためにクラウドサービスベンダーに転職したんです。結果として、そこでの開発経験や仕事を通じて、一緒に仕事をしていくメンバーと出会えたことが起業への道を拓くことになりました。

デジタルトランスフォーメーションの実現に向け、私たちの技術と開発ノウハウを活かしていきたい

現在、進化し続けるデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより豊かに変革していくという、いわゆるデジタルトランスフォーメーション(DX)が注目されています。そして、このDXの実現に向けて、新たなビジネスモデルの創出や既存システムのモダン化の支援ニーズが社会的に大きく高まっています。

私たちが取り組んできたシステム開発の新たな手法であるアジャイル開発とクラウドの最新技術を駆使することで、こうしたニーズに応えることができるのではないかと考え、起業を決意するに至りました。コアメンバーは私を含めて4名で、その中には外国人フルスタックエンジニアもいますので、海外のシニアエンジニアも活用しています。



相談体験会を随時開催しています。参加者募集中！ **誰でも無料でご利用いただけます！**



Agility Design 株式会社 代表取締役 中野安美 さん

プロフィール／生命保険のIT子会社で生保向けシステム開発を長年経験し、将来の独立を見据えながらクラウドサービスベンダーへ転職。2015年より新しいシステム開発手法として注目されるアジャイル開発に携わり、既存のシステム開発のあり方を変えて、ビジネス環境の変化に迅速に対応できる変革を進めたいとの想いから起業を決意。2019年9月Agility Design株式会社を設立する。Agile Japan2020カンファレンス実行委員長も務める。

初訪問から登記完了までわずか1週間。 ワンストップセンターだからこそ可能でした

じつは、いま私が契約社員として働いているシステム開発会社から新たな案件の契約オファーがあったんです。それを受けるには会社が必要だろうとメンバーと相談し、急遽会社を設立することになりました。自宅の近くに品川区立武蔵小山創業支援センターがあったので相談に行ったら「急ぐのであれば東京開業ワンストップセンターが最適」と紹介され、その足でセンターを訪れました。8月26日のことです。早速、定款についてのアドバイスを受け、翌日にはドラフトをお持ちして添削していただき、30日に電子申請に至るという急ぎ足。9月2日には登記が完了しました。

東京開業ワンストップセンターの助けがあればこそそのスピード登記。感謝しています。



Point! 私からのワンポイントアドバイス

東京開業ワンストップセンターは、とにかく無料で相談できる場所がいいですね。漠然と起業を考えている人でも気軽に訪問できます。一週間ほどで登記申請まで進むスピード感もマル。一方で、不安の多い起業初心者の方でもじっくり時間をかけて相談できる場所も利点だと思います。

【東京開業ワンストップセンター】

住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 日本貿易振興機構(ジェトロ)本部7階

電話：03-3582-8352 FAX：03-5561-4123

URL：<http://www.senryaku.metro.tokyo.jp/onestop/japanese/top/>